GitHubで行う reproducible research

瓜生真也

横浜国立大学大学院 環境情報学府

GitHub Kaigi(@Shibuya), June 1, 2014

github.com/uribo

「論文」と聞いて どういう印象を 持ちますか? ✓ Google



+You Gmail 画像 III ログイン





プライバシーと利用規約 設定 Google.com を使用



Reproducible Research (RR)

再現可能な研究

論文に書かれている方法、条件で行えば、

同様の結果が得られる

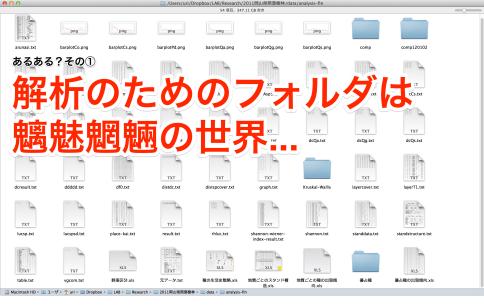
- ✓ 客観性
- ✓ 明瞭性
- ✓ 妥当性



研究の流れ

統計解析と論文の執筆は鬼門







Ontogenetic change in the function of basal aprouting for Opereus actual living in an old growth forest, Kannami state of the state of

Mater Thom
Ondopposels of hange in the
function of boal appositing for
Querou acetal living in an
old-growth forest, Kamanni
KER, ARRICHER SHE
THE SHEET
THE

Quac_draft_v1.pdf
Quac_draft_v1.pdf
Quac_draft_v1.pdf
Quac_draft_v2.pdf

Local printing of an decaptive in the soft of the so

Ouac draft v3.pdf

Quac_draft_v4.pdf

Quac_draft_v5.pdf

GitHubの特徴を活かしたRRな研究

<mark>ソーシャルコーディングの概念を研究に...</mark>

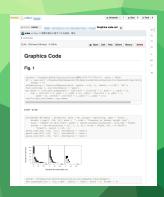


- テキストファイルをもとにした進行
- ▶ 進捗状況に応じたブランチの切り替え
- ▶ 用途を記述したコミットコメント
- ▶ バックアップ、差分確認は気にしない

データ解析: ②

リポジトリ内のソースコード、データファイルを 実行すれば同様の結果が得られる

- 'Rstudio.app'で'.Rmd', '.md', '.html'ファイ ルを作成すれば、コー ドと作図の確認が可能
- ▶ 修正点 はコミットコメントで



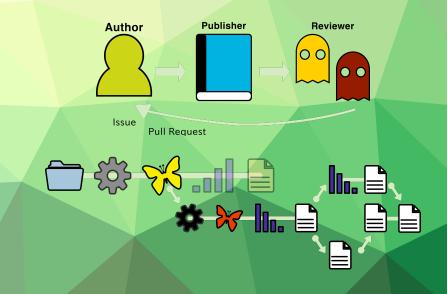
論文執筆: IATEX

テキストファイルなので差分の確認が容易。必要 があればバックアップから復元

- 改訂を受けたらブランチを切り替え
- 「窓」からの脱出



Pull Request, Issues を使った査読



今後の展望と課題

■ とりあえずの課題 #1

② Open uribo opened this issue 5 minutes ago · 0 comments

uribo commented 5 minutes ago

■ RRに対する著者、学術誌側の関心は高まっているが、出版社側がまだ...

。 意識の違い

。 ガイドライン、Flowが必要

■ 共同研究者、教員、上司の理解

■ 匿名性とソーシャルコーディングの矛盾

□ publishedまでは限定公開にしたい(特にデータ)

■ 共同研究(Organization)で使うときには、非公開にできない

■ とりあえずの課題 #1

Owner

■ かいます。 はいます。 は